



# 飛騨っ子

令和2年7月27日発行 NO6  
飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係  
家庭教育推進専門職：水口 悟  
TEL：0577-33-1111（内線235）  
E-mail：mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp

## わが子のサインを見逃さない！

### 子育て四訓

- 1 乳児はしっかり肌を離すな
- 2 幼児は肌を離せ、手を離すな
- 3 少年は手を離せ、目を離すな
- 4 青年は目を離せ、心を離すな

（山口県で長く教育に携われた方の言葉）

豪雨被災地にお見舞い申し上げます。

#### ・心を離すな

わが子にとって、見通しのつかないコロナ禍が続く中、不安や悩みを共有できる親の存在は、重要です。成長が進むにつれ、一番心配をかけたくない親には、正直に悩みや不安・失敗等を話したくないのが子どもの本心。それは、きっと一番近い距離にある存在だからこそです。

わが子の様子を、肌で、手で、目で、心で、しっかりと受け止めましょう。親の役割です。

#### ・孤育てさせない

飛騨地域には、8つの児童館（センター）があります。中止となった行事が多々ある中、新しい生活様式を守り、参加希望制にしたり遊具を制限したり施設内の消毒を徹底したりと工夫や改善を繰り返しながら、徐々に再開し始めています。「今できることを前向きに実践し、子育てを支えます！」「大きくなっても、児童館に顔を見せてくれて嬉しい！」施設職員の方々の姿は頼もしい！飛騨地域内の児童館相互のネットワークをさらに大切にし、アイデアを交流し合いコロナ禍を乗り越えましょう。



#### ・地域子育て協働活動（高山市花里まちづくり協議会の取組）

高山市には、まちづくり協議会という仕組みがあります。花里まちづくり協議会の事務局は、住宅地内の立派な空き家を活用しています。さらに、空き部屋等を活用して、乳幼児学級を月に1回程度開催しています。庭があり植木があり、何ととっても家庭的な雰囲気がとても心地よいです。また、飛騨高山わらべうたの会（NPO 法人）の皆さんと協働し、出張講座やワイワイカフェが行われています。地域の特色（ひと・もの・こと）を活かし、まちの人と人が協働し、子育てネットワークを構築していく動きに感動します。



希望のひまわり 人々の絆を大切に  
にしましょう！ 飛騨県事務所



